

JOCジュニアオリンピックカップ
第40回全日本ジュニアバドミントン選手権大会 埼玉県予選会(ジュニア新人の部)

進行表

令和3年7月29日(木)
くまがやドーム体育館

1. 日程

		ウォーミングアップ可
受付	8:00	検温、書類受付(1F入口付近)
	8:05	大会運営員入場(1F入口付近)
整列	8:15	整列(1F入口付近)
開場	8:20	体育館1F入口付近に集合してください。(1階より入場してください。) 下履きはシューズ入れ(選手・保護者ともに)に入れてください。
説明	8:30	整列受付後、その場で大会の説明等を行います。 整列後、選手確認をし、プログラム表紙等を配布します。
準備	8:40	全員で準備をしてください
練習あり	9:00	放送の指示に従って練習を行ってください。
	9:25	最初に試合がある人はコートに集合してください。 審判担当の選手は本部へきてください。
試合開始	9:30	本部放送の指示に従ってください。 コートに入ったら試打せずに速やかに試合を行ってください。 昼食の時間は設ける予定です。 ゴミは必ず持ち帰ってください。
試合終了	16:30	全員で後片付けを行ってください。
表彰	17:00	
終了	17:20	
		体育館は19:00まで借りています。

2. 朝の整列の仕方 くまがやドーム体育館

	女子	選手番号	男子	選手番号
本部	1	1 ~ 8	13	1 ~ 9
	2	9 ~ 16	14	10 ~ 17
	3	17 ~ 23	15	18 ~ 25
	4	24 ~ 31	16	26 ~ 33
	5	32 ~ 39	17	34 ~ 41
	6	40 ~ 47	18	42 ~ 49
	7	48 ~ 55	19	50 ~ 57
	8	56 ~ 62	20	58 ~ 66
	9	63 ~ 70		
	10	71 ~ 78		
	11	79 ~ 85		
	12	86 ~ 93		

3. コートの割り振り くまがやドーム体育館

本部	1	6	11	16
	2	7	12	17
	3	8	13	18
	4	9	14	19
	5	10	15	20

【タイムテーブル】

女子:ゴシック体 男子:ゴシック体斜体

	ウォーミングアップ可	8:20	開場(1F入口から入場)
8:00	受付(検温、書類受付)1F入口付近	8:30	説明(フロアに整列)
8:05	大会運営員入場(1F入口付近)	8:40	会場準備
8:15	整列(1F入口付近)	9:00	練習

【入場可能者】入場者を制限して開催します。
 ・出場選手
 ・選手の顧問
 ・出場選手の保護者1名
 ・大会役員
 ・大会運営員
 ・外部指導者

くまがやドーム体育館

午前													午前
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

コート番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	女子 選手番号1~93												男子 選手番号1~66							
選手番号	1	~	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20					
審判担当	1	~	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20					
人数	8	8	7	8	8	8	8	7	8	8	8	7	8	8	8	8	8	8	8	9

練習	練習																			
9:00	2.3	9.10	19.20	30.31	33.34	40.41	49.50	56.57	63.64	77.78	80.81	87.88	2.3	10.11	18.19	26.27	34.35	42.43	50.51	58.59
数字は選手番号	7.8	13.14	21.22	25.26	37.38	43.44	53.54	60.61	66.67	72.73	84.85	91.92	4.5	12.13	20.21	28.29	36.37	44.45	52.53	60.61
9:08	4.5	11.12	17.18	27.28	32.25	45.46	48.51	58.59	68.69	74.75	79.82	89.90	6.7	14.15	22.23	30.31	38.39	46.47	54.55	62.63
数字は選手番号	1.6	15.16	23.62	24.29	36.39	42.47	52.55	57.66	65.70	71.76	83.HP	86.93	8.9	16.17	24.25	32.33	40.41	48.49	56.57	64.65
9:16																				

試合	試合・審判の準備																			
	女子 試合番号1~85												男子 試合番号1~58							

9:30	GS1	GS3	GS6	GS10	GS11	GS13	GS16	GS18	GS20	GS25	GS26	GS29	BS1	BS7	BS11	BS15	BS19	BS23	BS27	BS2
9:50	GS2	GS4	GS7	GS8	GS12	GS14	GS17	GS19	GS21	GS23	GS27	GS28	BS6	BS8	BS12	BS16	BS20	BS24	BS28	BS31
10:10	GS30	GS5	GS36	GS9	GS40	GS15	GS46	GS49	GS22	GS24	GS56	GS61	BS5	BS9	BS13	BS17	BS21	BS25	BS29	BS32
10:30	GS31	GS33	GS37	GS38	GS41	GS43	GS47	GS50	GS52	GS54	GS57	GS60	BS4	BS10	BS14	BS18	BS22	BS26	BS30	BS33
10:50	GS32	GS34	GS35	GS39	GS42	GS44	GS48	GS51	GS53	GS55	GS58	GS59	BS3	BS37	BS39	BS41	BS43	BS45	BS47	BS34
11:10	GS62				GS67	GS45	GS70				GS75	GS77	BS36	BS38	BS40	BS42	BS44	BS46	BS48	BS49
11:30	GS63	GS64	GS65	GS66	GS68	GS69	GS71	GS72	GS73	GS74		GS76	BS35							BS50
11:50	GS78	GS79		GS80		GS81	GS82		GS83	GS84	GS85		BS51	BS52	BS53	BS54	BS55	BS56	BS57	BS58
12:10																				

1回戦 (屋食後、試合が残っている選手はコートで練習をしても構いません)
 2回戦 (屋食後、試合が残っている選手はコートで練習をしても構いません)
 3回戦 (屋食後、試合が残っている選手はコートで練習をしても構いません)
 4回戦 (8決)
 準決勝 (4決)
 準決勝
 決勝・3決

くまがやドーム体育館

午後											午後										
コート番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	コート番号
試合	* 下段は審判担当です。 表記された試合番号の選手が担当する。 【敗】と表記されている場合は、表記された(試合番号の敗者選手)が審判担当。 【敗】と表記されていない場合は、表記された(試合番号の敗者選手)が審判担当。																				
13:10	GS86	GS87		GS88	GS89	BS59	BS60		BS61	BS62											
審判	62.63敗 64.65敗	66.67敗 68.69敗		70.71敗 72.73敗	74.75敗 76.77敗	35.36敗 37.38敗	39.40敗 41.42敗		43.44敗 45.46敗	47.48敗 49.50敗											
14:00	GS90	GS91				BS63	BS64														
審判	78.79敗 80.81敗	82.83敗 84.85敗				51.52敗 53.54敗	55.56敗 57.58敗														
14:50	GS決勝			GS(3決)		BS決勝			BS(3決)												
審判	86.87敗 88.89敗			友だち2 友だち2		59.60敗 61.62敗			友だち2 友だち2												
15:40		GS(2決)		BS(2決)																	
審判		友だち2 友だち2		友だち2 友だち2																	
16:30	後片付け																				
17:00	表彰式																				
17:20	* 上記のタイムテーブルはあくまでも予定であり、試合進行の結果によって変更することがあります。																				

＜コート割り振り＞
観客席側

1	6	11	16
2	7	12	17
3	8	13	18
4	9	14	19
5	10	15	20

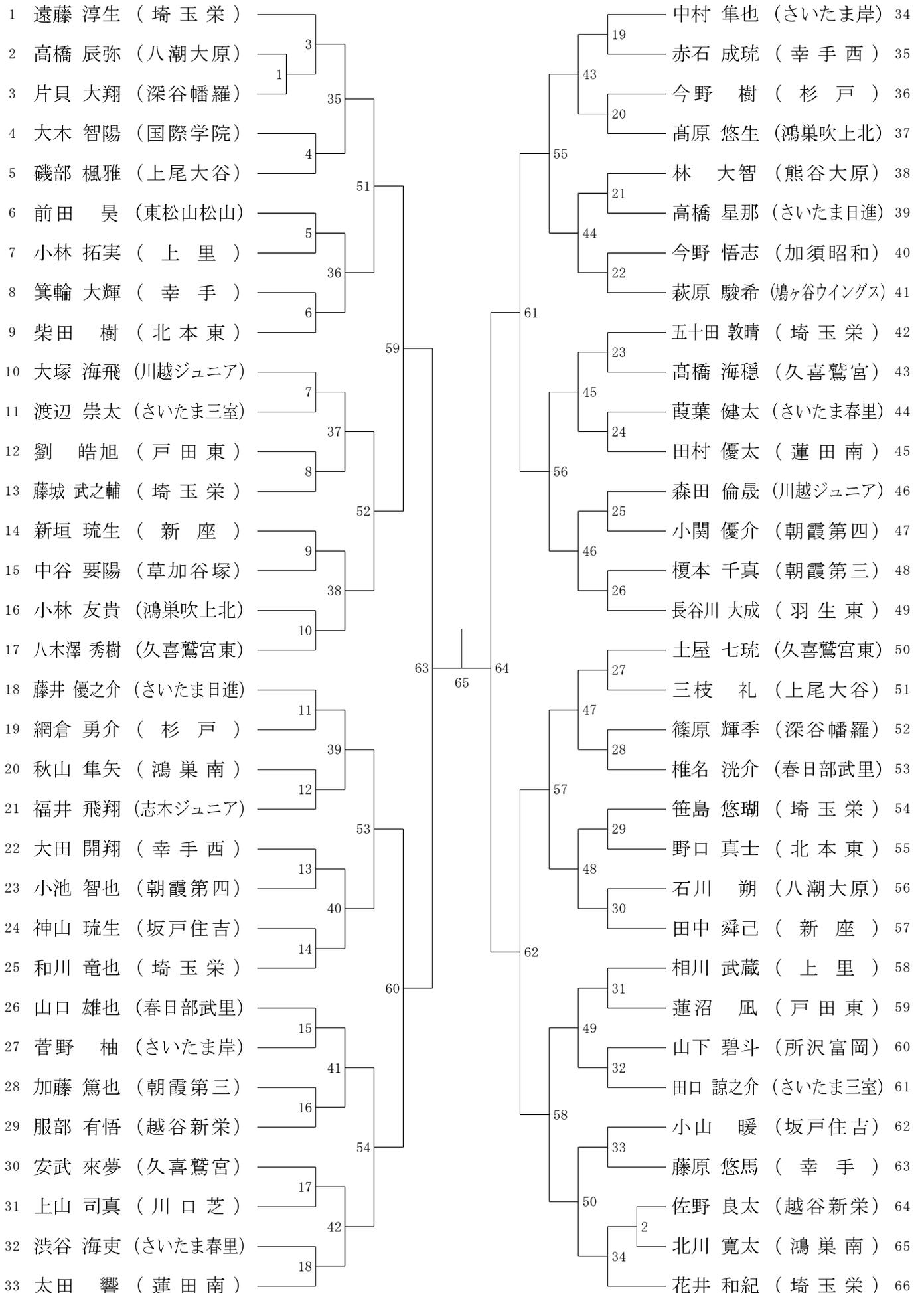
本 部

1. 試合形式

- 男子準々決勝(試合番号62)まで、女子準々決勝(試合番号89)まで
 15ポイント、3ゲームのラリーポイント制
 - ・15点を先取したサイドがそのゲームの勝者となり、2ゲーム先取した方が勝ちとなる。
 - ・スコアが14点オールになった場合には、その後2点差の得点をしたサイドがそのゲームの勝者となる。
 - ・スコアが20点オールになった場合には、21点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。
 - 男子は試合番号63から、女子は試合番号90から
 21ポイント、3ゲームのラリーポイント制
 - ・21点を先取したサイドがそのゲームの勝者となり、2ゲーム先取した方が勝ちとなる。
 - ・スコアが20点オールになった場合には、その後2点差の得点をしたサイドがそのゲームの勝者となる。
 - ・スコアが29点オールになった場合には、30点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。
 - 連続した試合の場合
 - ・昼食前の試合は10分間、昼食後の試合は15分間(準決勝以降は20分間)あけるのを原則とする。
 - 2位決定戦もある
 - ・決勝戦の敗者と3位決定戦の勝者が対戦していない場合に実施する。
2. エンドの交代
 - ・1ゲーム・2ゲームが終了した時点、及び3ゲーム目はどちらかが11(8)点を先取した時点で行う。
 3. インターバル
 - ・各ゲームとも11点になった時、60秒を超えないインターバル(15点ゲームの場合はなし)、1ゲームと2ゲームの間、2ゲームと3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。
 4. コーチ席
 - ・選手に関わりのある教員、部活動指導員、保護者、外部指導者、生徒が入れる。
 - ・コーチ席に入る際の服装はルール通りをお願いします。ただし、今大会については、暑さ対策を考慮し、七分丈のパンツ・Tシャツを認めます。ショートパンツやハーフパンツは不可とします。また、生徒(選手)が入る場合は、試合着のままでも可とします。(試合着:要項通りです。この大会は関東Tシャツは不可です)
 5. 各校の代表者は、必ず選手と併に最後まで会場にいてください。
 6. 昼食時間
 - ・試合進行の状況により変更する場合があります。

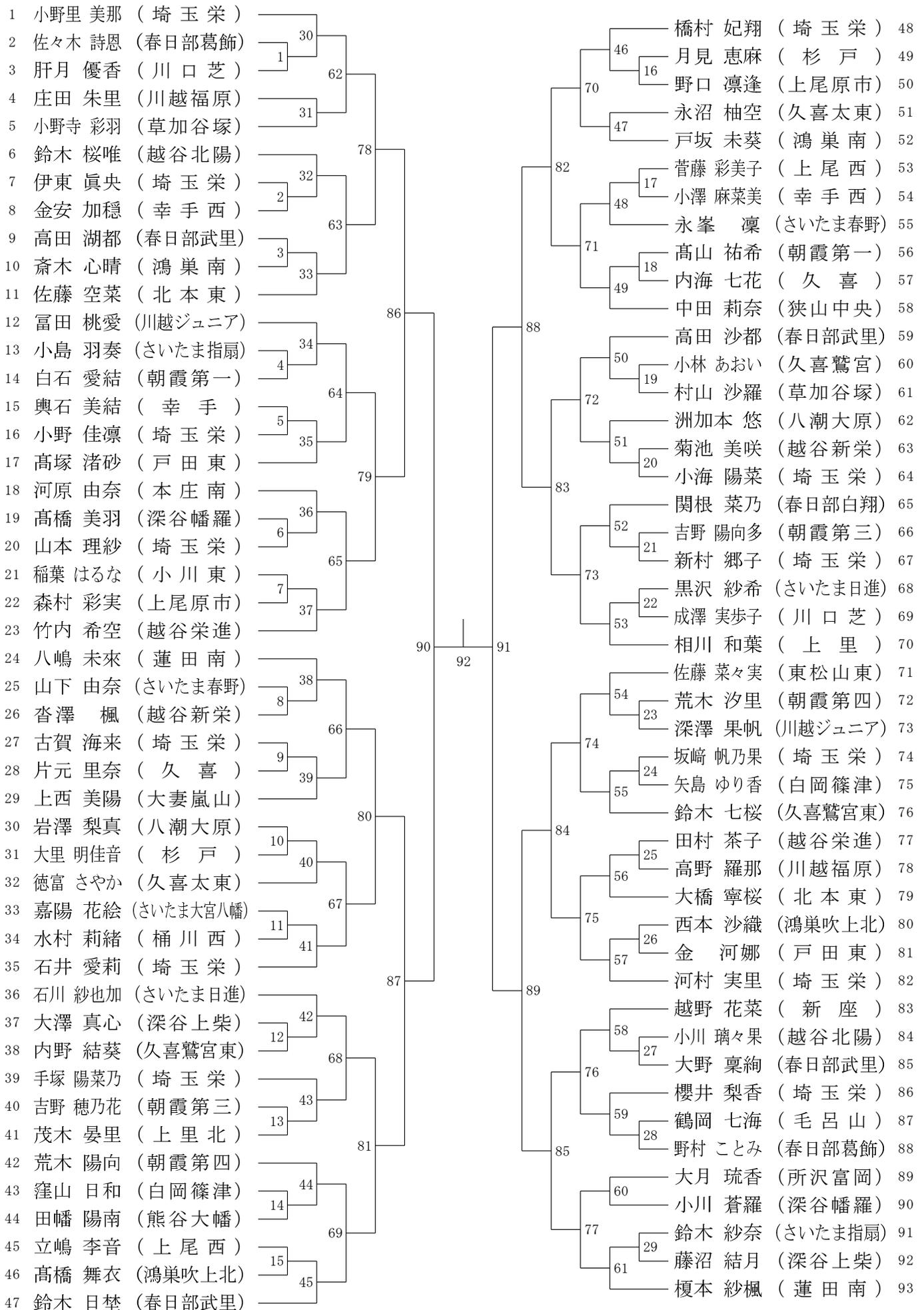
令和3年度全日本ジュニア（ジュニア新人の部）県予選
男子シングルス

令和3年7月29日
彩の国くまがやドーム



令和3年度全日本ジュニア（ジュニア新人の部）県予選
女子シングルス

令和3年7月29日
彩の国くまがやドーム



選手・監督・外部指導者エリア

外部指導者席

下り専用階段

上り専用階段

選手・監督席

※座席を移動しての使用はしないでください。
※使用後は、座席の消毒をお願いします。

消毒液

撮影優先エリア（各学校・保護者等）

消毒液

2F
出入口

小学生
さいたま

<熱中症対策>

『参加者は、選手・関係者用の熱中症対策グッズ（携帯用クーラー・ポッケスの中に、氷・保冷剤・氷嚢・経口補水液）を携行して大会に参加すること。』

消毒液

競技エリアへの入場口

女子選手保護者席

※座席を移動しての使用はしないでください。
※使用後は、座席の消毒をお願いします。

川口
県南
朝霞

上尾
北足立

入間
比企

児玉
大里
北埼玉

越谷

葛北

葛南

競技エリアからの退場口

会場座席各地区割り振り図 （くまがやドーム2階）

7月29日（木）男女個人戦シングルス

消毒液

競技エリアからの退場口

男子選手保護者席

※座席を移動しての使用はしないでください。
※使用後は、座席の消毒をお願いします。

※選手1名につき、その保護者1名の入場を許可します。

練習及び競技中の注意点

1. 選手

- コートへの入退場は、それぞれ指定された時間に、速やかにコートに集合する。
(移動の際は2 m以上の間隔を空ける。)
- コートサイドにははかばかごやドリンクケースは設置しないで、バッグ等を持参し、コートサイドに置き、ドリンクも各自のバッグに収容する。こぼした時は、モップ等で拭きとる。(自分のタオルを使用して拭かない)
- ラケット・タオル等の用具の貸借はしない。
- 床の汗拭きは、モップもしくは所定の用具を使用する。
- 汗をコート内やコートサイドに投げない。
- シューズの裏を手で拭かない。
- 意識的に試合中の声出しはしない。
- プレーヤー同士や監督・コーチ等とハイタッチ等の接触を行わない。
- 本部提供の使用済みジャネットは、各コート主審台下のカゴに入れる。

2. 審判員

- 主審、線審、得点係は、マスクを着用する。(熱中症対策として水分補給を行う)
- 主審・線審、得点係は、各コートに用意してあるビニール手袋を着用する。
- 毎試合終了後、
 - 線審は、各コートに設置した消毒用具を使って、審判台・線審席・コーチ席・得点板等を消毒する。
 - 得点係は、コートにモップを掛ける。
- 選手同士や審判員との握手は行わない。
- トスは、距離(フィジカルディスタンス)を確保して行う。
- コートは、必要最小限とする。
⇒「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」等のみで行う。
⇒線審は、指定の合図を行い、コートをしない。(主審とのアイコンタクトが重要)
⇒得点板がある場合は、ポイントのコートをしない。
- 本部提供ジャネットを使用する際は、ジャネットの交換は、選手がジャネットを直接筒から取り出すか、選手が一定の距離にきたら、投げて渡す。本部提供ジャネットの交換時は、選手が回収ボックスに入れる。

3. 監督・外部指導者等コーチ席に入る者

- コーチ席に入る者は、マスクを着用する。(熱中症対策として水分補給を行う)
- コーチ席は、1席のみとする。コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う。(選手がエンドを替わる際は、コーチ席はコーチ席に入った者が自身で移動する。)
- プレーヤー同士や監督・コーチ等とハイタッチ等の接触を行わない。
- 服装はルール通りとする。ただし、暑さ対策を考慮し、七分丈のパンツ・Tシャツを認める。ショートパンツやハーフパンツは不可。また、生徒(選手)が入る場合は、試合着のままでも可。

審判員の仕事

1 審判担当の割り振り

＜個人戦シングルス＞

1. 審判は、タイムテーブルの審判担当選手が行う。

2 主審の仕事

1. コートに行く前に以下の準備をする

- 各自、筆記用具を持参する。
- 本部放送の指示により、担当コートでビニール手袋を着用し、本部に行く。
- 試合のコールがされたら、本部からセットを受け取る。

2. コートに行ったら以下のことを確認する

- 線審のイスの位置(ダブルス、シングルス)を確認する。
- 得点係がいるかを確認する。
- 選手の服装を確認する。
 - ・シャツは規定のものか(白または審査合格品とする 関東Tシャツは不可)
 - ・ゼッケンは4か所留める
 - ・あいさつ、各ゲーム開始時にシャツを入れさせる
- 監督および外部指導者の服装を確認する。
 - ・IDカード(監督証・外部指導者証)の着用
 - ・シューズの着用(スリッパ、サンダルは不可)
- 選手の荷物の置き場を確認する(主審の脇・ショットサービスラインあたり)。
- 選手が集まった際に、各人の115cmの位置をポストの印で確認する。
- シャトルが必要数あるか確認をする。なければ、試合開始前に本部まで取りに来る。試合中に不足が生じた場合は、右手でシャトルの筒をあげてレフェリーに合図をする。本部が気が付かなければ得点係にシャトルを取りに行かせる。
- トスをして「エンドを選ぶか」「サーブ・レシーブを選ぶか」を決めさせる。
- 試合はさせない。(フットワークは可)
- 審判台に上がり、必要事項をスコアシートに記入する。(サーブ、00、L・R、試合開始時刻)
- コールをして試合を始める。
 - ・試合中は線審および得点係とアイコンタクトを取る。
 - ・判断できないことがある場合は右手を挙げてレフェリー(または競技審判部長等)を呼ぶ。

3. 試合が終わった以下のことを行う

- 主審が勝者サインをして、勝者に名前の確認をする。
- 試合終了のコールをする。
- 線審とアイコンタクトを取り審判台を降りる（線審も席から離れてよい）
- 主審セットを本部に返却する。（スコアボード）
- スコアシートに残りの必要事項を記入する。（審判台でやらす戻ってからやる）
 - ①終了時刻②使用シャトル数③得点・マッチ数④主審サイン（他に漏れはないですか？）
 - スコアシートをレブエリーまたは競技審判部長等に提出し、チェックを受ける。

3 線審の仕事

- 椅子には浅く腰掛け、背筋を伸ばして座る。
- 膝を組んだり、両足を前に投げ出したりしない。
- シンダグルスとダブルスでジャッジをするラインが異なるので注意する。
（シンダグルのサイドラインとバックばうらんだーラインの延長方向に体を動かしてシャトルを見る）
- シャトルが落下すると思われるラインの延長方向に体を動かしてシャトルを見る。
- ジャッジは態勢を低くし、のぞき込むようにして見る。
- シャトルがコート面に落ちるまでジャッジはしない。
- よそ見をせず、自分のラインに責任を持つ。
- 真剣に、そして自信を持って線審を行なう。
- 試合終了後、主審が審判台から合図（アイコンタクト）があるまで、そのまま椅子に座っている。

【ジャッジ】について

*主審とのアイコンタクトが重要になる

<インの時>

- 無言のまま右手でラインを指す。
（おおよそラインから1mの範囲は「イン」のシグナルを出す）

<アウトの時>

- プレーヤー、主審、観客にわかるよう、両腕を開き、手のひらを前に向けた合図をする。
コールはしない。

<線審が判定できない時>

- 判定できない場合は両手で目を覆う。
- 主審が判定できる時は主審の判定が採用される。
- 主審も判定できない時は「レット」になる。

<その他>

- 主審の指示があった場合、汗拭きなどのコート整備を行なう。
（今大会は、得点係がモップをやってもよい）

4 得点係の仕事

- 主審とのアイコンタクトにより得点表示を行なう。（アイコンタクト前に得点表示に手を触れない）
- 試合中はラリーに集中し、間違いのないようにする。
- ゲームカウント表示も忘れずに行なう。
- フラインガルゲームのチェンジエンズの際は得点を正しく入れ替える。
- 主審の要請により、モップ掛けを行なう。

会場を利用する皆さんへのお願い

埼玉県バドミントン協会中学の部

会場を利用する**選手、引率者、外部指導者、保護者引率者、観戦保護者、大会運営員の皆さん**にお願いします。

今後とも、バドミントンの大会がこの会場で開催できるようにするために、以下の点に注意して大会に参加してください。

- ① 決められた場所以外には駐車しないでください。
- ② ゴミは必ず持ち帰ってください。
 - ・ **ゴミは持ち帰ることを条件に会場を借りています。**
 - ・ 会場内でゴミを捨てないでください。
 - ・ 差し入れて出たゴミも必ず持ち帰ってください。
 - ・ 帰る途中に道端などにゴミを捨てないでください。
- ③ 下履きや傘は、必ず入り口で各自持参の袋に入れて保管してください。
 - ・ **大会関係者(選手、引率者、外部指導者、保護者引率者、観戦保護者、大会運営員)は、入口の下足入れや傘立ては使用しないことを条件に会場を借りています。**
 - ・ 床やいすを汚さないようにしてください。
 - ・ もし汚れた場合はきれいにしてください。
- ④ トイレはていねいに使用してください。
 - ・ もし汚れた場合はきれいにしてください。
- ⑤ 会場内の電源をビデオや携帯電話の充電等で使用することはできません。
 - ・ 個人で撮影した画像や動画をSNSなどを通じて、インターネット上に公開することはやめて下さい。
- ⑥ 借りているアリーナ以外の施設には行かないでください。
 - ・ 廊下や外でシャトル打ちをしないでください。
- ⑦ お金やラケットなどの貴重品は各自で保管してください。
 - ・ 最近、盗難が発生しています。被害にあわないように注意してください。
- ⑧ 引率者、保護者引率者は必ず会場にいて生徒の動向を確認してください。
- ⑨ 不審者には十分注意してください。
 - ・ 不審者を見かけたらすぐに本部又は施設の職員に連絡をしてください。

< 体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKA モデル～>より

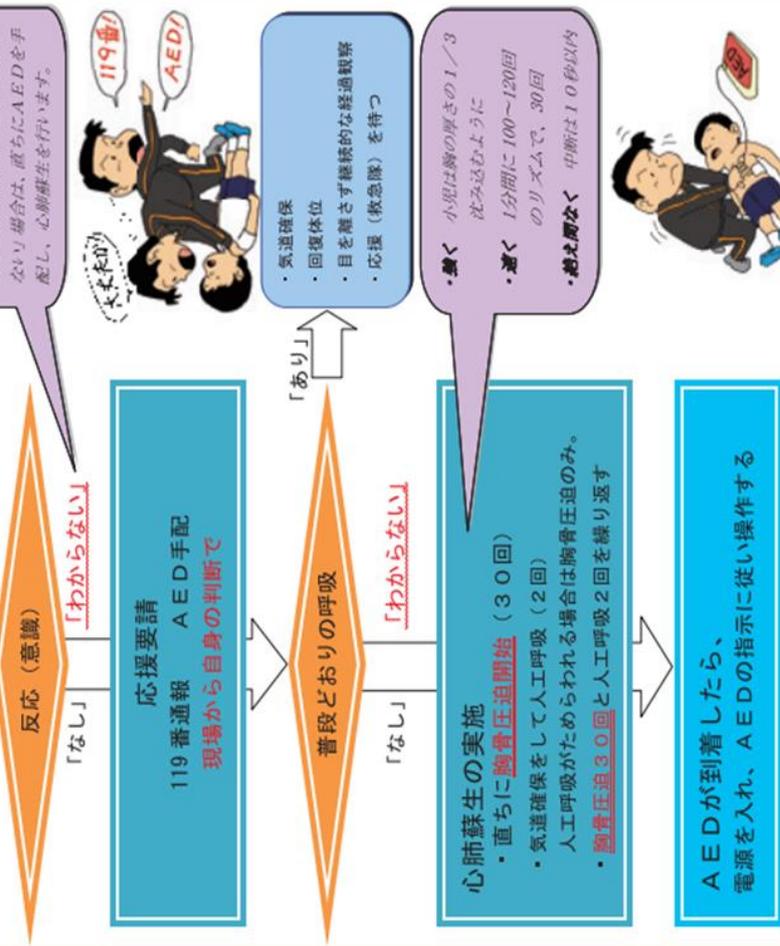
目の前で誰かが突然倒れたら

反応（意識） 普段どおりの呼吸

なし / わからない

応援要請 救急車要請 AED手配
胸骨圧迫とAED

「傷病者発生時における判断・行動チャート」



JRC 蘇生ガイドライン 2015 対応

参考 死戦期呼吸（あえぎ呼吸）とけいれんについて

○突然、心停止となった場合、『死戦期呼吸』と呼ばれるゆっくりとあえぐような呼吸や『けいれん』が認められることがあります。突然、目の前で卒倒し、いつもと様子が違う呼吸やけいれんを認められた場合、『心停止の可能性』を疑い、行動を始めることが重要です。

○心停止ではない人に、胸骨圧迫を行ったりAEDを使用したりしても、大きな問題は起こりません。

※『死戦期呼吸』や『けいれん』の判断ができない場合や、自信がもてない場合は、胸骨圧迫とAEDの使用を開始します。

口頭指導に対応する記録用紙

①現在地 「○○学校です。 [] です。」

②傷病者の状況

・学年（年齢）	年（ [] 才）	・不明
・性別	男 ・ 女	・ 不明
・意識（反応）はあるか	ある ・ ない	・ 不明
・普段どおりの呼吸はあるか	ある ・ ない	・ 不明
・けいれんはあるか	ある ・ ない	・ 不明

③通報者 「私は、 [] です。」

※この他に、心臓病の既往症の有無、けがなどをしているれば出血やけがの部位などを必要に応じて伝えます。

指揮命令内容チェックシート

- 傷病者の状況を的確に把握しているか。
- 心肺蘇生を含む応急手当を継続して行っているか。
- 応援の要請をしたか。
- 救急車の要請をしたか。
- 救急指令センター一員による口頭指導を伝達したか。
- AEDなどの重大事故発生時携行機材を手配したか。
- AEDの電源を入れ、パッドを装着したか。
- 保護者に事故概要などを伝えたか。
- 周囲にいる児童生徒を現場から離れた場所に移動させたか。
- 救急車の進入路を確保しているか。誘導の準備はできているか。
- 事故対応について時系列に記録をしているか。

来たとき よりも キレイに!

世界に示す、クリーンジャパン

KEEP EVERYTHING
MORE BEAUTIFUL
THAN IT WAS.

Show the world, CLEAN JAPAN!



JAPANESE OLYMPIC COMMITTEE
公益財団法人 日本オリンピック委員会



JAPANESE OLYMPIC COMMITTEE
公益財団法人 日本オリンピック委員会

